議員提出議案第1号

さぬき市の県立高等学校再編・統廃合計画の慎重な実施を求める意見書

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条第1項の規定により提出する。

令和2年3月26日

提出者 さぬき市議会議員 髙 嶋 正 朋

賛成者 さぬき市議会議員 鏡原 光代

賛成者 さぬき市議会議員 多田泰宏

賛成者 さぬき市議会議員 松原 壯典

賛成者 さぬき市議会議員 多田 一明

賛成者 さぬき市議会議員 名 倉 毅

賛成者 さぬき市議会議員 真 部 茂

賛成者 さぬき市議会議員 松岡裕明

さぬき市の県立高等学校の再編・統廃合計画の慎重な実施を求める意見書

さぬき市にある志度高等学校、石田高等学校、津田高等学校の3校は、それぞれ歴史と伝統があり、地域に根ざした教育を行い、これまでに多くの優秀な人材を輩出している。また、地域との交流や学校の自主的な地域活動を通じ、東讃地域の活性化にも大きく貢献してきた学校である。

香川県教育委員会は令和元年9月に「県立高校の在り方を示す次期計画(素案)」を策定し、本計画の中では、これら3つの高等学校について、「伝統と地域を支える人物を数多く輩出してきた特色ある教育を生かし、これをさらに発展させるために統合し、新たな高校を設置する。」との再編・統廃合計画が明記されている。

東讃地域の人口減少により、高等学校の再編・統廃合の必要性については、一定の理解はできるものの、本計画を進めていく上では、地域との連携が必要不可欠であり、再編後の高等学校に子どもたちが魅力を感じ、ここで学びたいと心から思えるような、時代の変化に対応した高等学校とするためには、地域の実情に配慮し、地域と協働しつつ、再編・統廃合計画を進めていく必要がある。

よって、本市議会としては、下記事項について強く要望する。

記

1 さぬき市の県立高等学校再編・統廃合計画については、さぬき市民はもとより、自治体及び関連機関・団体等と十分に協議し、慎重に進めていくこと。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和 年 月 日 さぬき市議会

【提出先】

香川県知事 香川県教育委員会教育長